

緩和ケアでのアロマセラピー

ホスピスボランティア講習会開催のお知らせ

ホスピス（緩和ケア病棟）でのアロマセラピストの役割は、症状の緩和だけでなく、ご家族が行える手当てとしての方法を提案したり、残された時間や、残された人生の意味を共に考え、その過程を受容できるよう取り組む伴走者でもあります。心を慰め、癒し、やすらぎや、受容や、スピリチュアルペインへの関与も含まれ、生と死に向きあう現場です。

『言葉ではない、強力なコミュニケーションスキル』としての側面のあるアロマセラピー。

その手の温もりから伝わる非言語の関わりや、セラピストの存在自体も要素の1つとして、死を目前にしたクライアントさんと向き合い、ホリスティック（全体的）な視点に立ったアロマセラピーを更に深めていくためには、アロマセラピスト自身が、**死生観**を養うことも必要です。

今回は、緩和ケアでのアロマセラピーにご興味のある方、また、今後ホスピスや在宅ホスピスでのボランティアとして登録したい方のために、人材育成がご専門でアメリカで死生学を研鑽された講師をお迎えし、実際の緩和ケアでのアロマセラピーのケースから学ぶ、実践的な講習会として開催します。アロマセラピストとして、ご自身の成長とスキルアップのために是非ご参加ください。

日時：【STEP.1】9月23日（祝日）10:00～17:00

- 1)10:00～13:00 岩井美詠子「死生学とは／喪失体験／ターミナル期のニーズ」
- 2)14:00～15:30 渋谷裕子「緩和ケア認定看護師の、体験から学んだ“緩和ケアの実際”」
- 3)15:45～17:00 宮里文子「緩和ケアでのアロマセラピーの目的と実際／精油とブレンド」

【STEP.2】10月31日（日）10:00～17:00

- 1)10:00～13:00 岩井美詠子「ボランティアの原則／お悔やみの手紙／悲嘆のプロセスとサポート」
- 2)14:00～17:00 宮里文子「緩和ケア病棟でのケースから学ぶ／アロマトリートメント」

場所：阪急今津線逆瀬川（阪急西宮北口より乗り換え）駅前 アピアⅡ 305号室

参加費：会員 5,000円 非会員 6,000円（2日間参加 会員 9,000円 非会員 11,000円）

募集定員：15名

講師：岩井美詠子（教育・研修コンサルタント）

渋谷裕子（緩和ケア認定看護師）

宮里文子（KAF副理事長・アロマセラピストナース）

申し込み方法：KAFホームページの「イベント・セミナー情報」ページの入力フォームよりお申し込み後、1週間以内に受講料をお振込み下さい。または、裏面FAX専用お申し込み書に記入、参加日に☑してFAXしてください。

☆ どちらか1回だけでも参加できますが、ボランティア登録ご希望の方は、2回ともご参加下さい。

☆ ホスピスボランティアの登録はKAF会員に限らせていただきます。（ボランティア保険に加入のため）



主催：特定非営利活動法人関西アロマセラピスト・フォーラム(KAF)

〒665-0842 宝塚市川面 3-23-12 大門医院内

電話 070-6564-4050 FAX番号0797-83-2311

MAIL: otoiwase@aroma-kansai.org

http://aroma-kansai.org/

【講師紹介】

岩井美詠子：コロラド州立大学で死生学、高齢者心理学で修士号を、人材育成学で博士号を取得。在米中は米国赤十字社認定教育者、米国プロジェクトスター認定教育者として活躍。在宅ホスピスのラリマーカウンティースピスピスでボランティア活動をするとともに、「死生学講座」の助手を2期務める。

帰国後、日本医科大学医療管理学教室に所属し、研究や教育に従事する。現在は、人材面の各種体験型教育研修並びにコンサルティングを企業・病院・福祉関連施設に提供し、メンタルケアも出来る講師として評価を得ている。

渋谷裕子：神戸市立看護短期大学卒、緩和ケア認定看護師、神戸市立中央市民病院他、病院勤務後、緩和ケア認定を志し、東神戸病院(緩和ケア病棟)、神鋼病院(緩和ケアチーム)、息子3人の母として親の介護にも奮闘中！

宮里文子：日本アロマセラピー学会評議員、関西支部幹事、認定看護師。産婦人科、レディース外来、緩和ケア病棟や在宅ホスピスなどでアロマセラピーを行っている。施設でのアロマセラピー導入についての講習会やサポート、講師としての活動の他、アロマセラピーを行う場合のクライアントとの関わりの重要性についての研究等を行っている。KAF副理事長。

『KAFの願い』

ホスピスなどの緩和ケアでは、身体的な苦痛だけでなく、精神的な不安を軽減し、最期までその人らしく尊厳が守られる全人的なケアや、QOL（生活や生命の質）の向上を目的としており、有効なケアとしてアロマセラピーが広がっています。アロマセラピストによるボランティアを受け入れてくれるホスピス（緩和ケア病棟）も増えています。

日本緩和医療学会発行の2008年『がん補完代替医療ガイドライン』では、CAM（補完代替療法）に関する有識者の調査により、多数あるCAMの中で、『行うよう勧められる』という推奨度をアロマセラピーだけが頂戴しました。他のほとんどのCAMは、『行うよう勧めるだけの根拠が明確でない』という判定でした。

このガイドラインを受けて、在宅ホスピスの分野でも、アロマセラピストによる訪問でのアロマトリートメントを、心身のケアとして依頼されるようになりました。初回無料で訪問アロマセラピーが受けられるという“アロマハートケア基金”の開設もこのような流れを受けてのことでした。

過去や人とのつながりを取り戻し、自分の人生を振り返ったときの満足と感謝を感じてもらったり、残された時間の生き方にも満足してもらえるような働きかけや、明日への希望を感じてもらえるアロマセラピーを提供できるセラピストを育成したいと考えています。



受講料 ■KAF会員：5,000円 ■非会員：6,000円 (■2日間参加：会員9,000円 非会員11,000円)

1. 銀行振込の場合

三菱東京UFJ銀行 阪急宝塚出張所 (店番：490)

普通預金口座番号 3753123

名義：特定非営利活動法人関西アロマセラピストフォーラム

2. 郵便振込の場合

記号：14330

番号：93491911

名義：特定非営利活動法人関西アロマセラピストフォーラム

■2010年9月23日(祝日)参加 ■10月31日(日)参加 FAX番号：0797-83-2311

フリガナ お名前	生年月日		
	年	月	日 歳
ご住所	〒		
電話番号	携帯電話番号		
メールアドレス	@		
アロマ関連資格			
アロマの経験歴			
あてはまるものにチェックをいれてください。 <input type="checkbox"/> KAF会員(No.) <input type="checkbox"/> 非会員			
<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> アロマセラピスト <input type="checkbox"/> 代替療法家 <input type="checkbox"/> 医療従事者 <input type="checkbox"/> その他			